

令和2年度指定管理業務に関する事業報告書（デイ）

施設名 京都市百々老人
デイサービスセンター

1 施設の管理運営

デイサービス利用ニーズにこたえるだけでなく、地域支援も大きな役割としています。今年度は、新型コロナウイルス禍で、十分な活動はできませんでしたが、日常的に敷地内のある小学校の先生方と意思疎通を図り、可能な範囲での交流を行ってきました。京都市百々老人デイサービスセンターの「人・職員・専門性を」を活かし、地域貢献の取り組みの実践については必要性を感じています。デイの運営では、25名定員にたいして、80%を目標としてきましたが、最終的には70%後半でした。

(参考) 今後実施予定の指定管理者提案内容

2 事業実施内容

【事業内容】

- ①通所介護事業 要介護1～5の方を対象としたデイサービスの運営
- ②介護予防通所介護事業 要支援1、2の方を対象としたデイサービスの運営

(参考) 今後実施予定の指定管理者提案内容

(参考) 自主事業内容

認知症の人とその家族を支援するためのサロン（百々deオレンジサロンを2か月に一度開催予定でしたが未開催でした）

3 サービス提供状況

管理者1名 相談員職3名（うち兼務3名）
介護職員常8名（うち兼務2名）
看護職（常勤1名、非常勤4名）
事務職員（非常勤1名）
調理員（非常勤1名） 令和3年4月1日現在

(参考) 今後実施予定の指定管理者提案内容

4 市内中小企業への発注に対する考え方

各備品購入や食材については、地元の事業者を活用。15時のおやつのひとつ

5 施設の利用状況（施設の稼働率、利用者数、事業参加者数など）

- (1) 実利用者数（実績値）

88 人

- (2) 延べ利用者数（実績値）

5714 件

(3) 収支実績

ア 令和2年度収入状況（単位：円）

介護保険収入	66,432,514
利用料収入	0
委託料収入	0
補助金収入	0
寄付金収入	0
雑収入	100,000
その他	0
収入計	66,532,514

イ 令和2年度支出状況（単位：円）

人件費	56,528,740
事業費	9,793,818
委託費	888,395
小額修繕費	216,927
その他	9,152,677
支出計	76,580,557

6 施設の利用者満足度の把握

(1) 利用者満足度の把握状況

百々デイサービスセンターでは、年1回、利用者の満足度把握、利用者の懇談会を行い、満足度、要望の把握を行っています。

(2) 利用者満足度把握の結果

レクリエーションは、手芸、運動レクをを分け、選択制で行って来ました。
レクは、①買い物のお機会、②外出のお機会、③お菓子作りの声があり、定期的な開催を行っています。
デイの2フロアを活用し、セパレートケアの実践を行っています。
利用者の能力を活かすケアは、定着してきており、入浴、排せつ、食事のケアについての要望は特になく、満足度が高いと考えています。

(3) 意見等への主な対応状況

本人の意向、家族の意向を把握し、持っている能力を維持、向上するケアの実践を行って来ました。デイでの役割も持って過ごしていただく実践も、定着してきたように思います。

7 その他特記事項

(1)

建物と設備の老朽化がはげしく、一部修理を繰り返し実施し、事業運営を行っています。

(2)

8 評価（指定管理者自己評価）

当事業所では、医療依存度が高い方、サービス受け入れ拒否の方等の支援困難ケースも、受け入れを拒むことなく、サービス提供を行ってきました。要介護度の平均は、2.8と高い方かと考えます。

令和2年度は、デイでの過ごしも、画一的なレクではなく、利用者ののぞむ生活目標を意識した運動レク、個別機能訓練を実施してきました。デイの利用を通じて、生活の質を高まればと考えています。利用ニーズに丁寧に応え、質の高いサービスの提供することで、利用の拡大につながり、収支バランスがとれる運営となると考えます。